

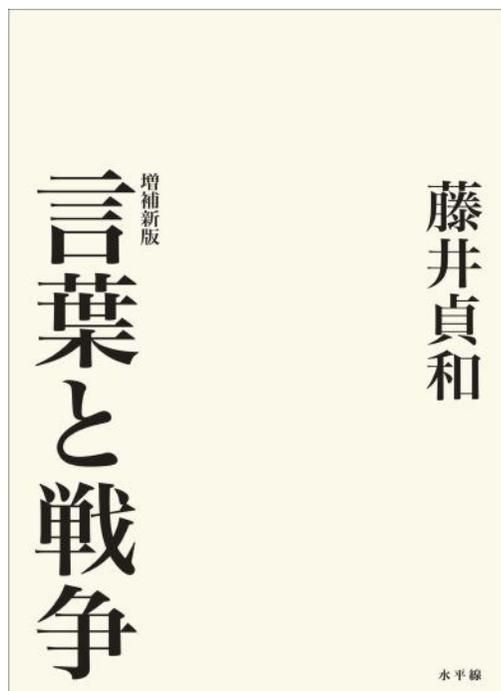
## 『増補新版 言葉と戦争』藤井貞和【著】

〈2024年1月下旬発売〉

## 第8回日本詩人クラブ詩界賞受賞作の増補新版

いま、この戦争の時代に――

戦争の起源と、その現在と、今後のわれわれが何をしなければならないかという、日ごろだれもが知りたいと思い、なかなか解答を得られない内容について、追究する。



著者略歴 藤井貞和 (ふじい さだかず)

1942年、東京都生まれ。東京大学文学部国文学科卒業。『物語文学成立史』(東京大学出版会、1987)、『源氏物語論』(岩波書店、2000、角川源義賞)、『平安物語叙述論』(東京大学出版会、2001)が物語三部作。詩作品書『地名は地面へ帰れ』(永井出版企画、1972)、詩集『乱暴な大洪水』(思潮社、1976)以下、詩作と研究・評論とが半ばする。『湾岸戦争論』(河出書房新社、1994)、『言葉と戦争』(大月書店、2007)、『非戦へ』(編集室水平線、2018)が戦争三部作。2011.3.11のあと、『日本文学源流史』(青土社)、『くうた』起源考』(同、毎日出版文化賞)、『物語史の起動』(同)の三部作、『文法的詩学』(笠間書院)ほか古典文法論に打ち込む。沖縄文学論の『甦る詩学』(まろうど社)は伊波普猷賞。最近の詩集では『よく聞きなさい、すぐにここを出るのです。』(思潮社、2022)が読売文学賞、日本芸術院賞。『物語論』(講談社学術文庫、2022)、『日本近代詩語』(文化科学高等研究院出版局、2023)、『くうた』の空間、詩の時間』(三弥井書店、2023)は新しい。

貴店名・帳合	注文数	発行：編集室 水平線 TEL&FAX：095-807-3999
		藤井貞和【著】
		増補新版
		言葉と戦争
		四六判並製／346頁／定価 [2,600円+税]
ご担当者様	冊	ISBN 978-4-909291-06-6 C 0095

ご注文は JRC へ → FAX 03-3294-2177

※返品条件つき注文扱い